

コース
NO.26

おけをけ 意奚と袁奚二皇子が愛した根日女の里を訪ねて

NEW 小さな石仏たちと玉野村をめぐるコース

最寄駐車場：玉丘史跡公園駐車場 播磨国風土記ゆかりの地コース

約11km

一般向

約2時間45分
(休憩時間を除く)

所要時間の目安

玉丘史跡公園
スタート

約50分

西の垣内古墳

約40分

乎疑原神社

約75分

玉丘史跡公園
ゴール

【問合先】
加西市観光案内所
(北条鉄道 北条町駅内)
TEL 0790-42-8823

コースガイド

玉丘史跡公園をスタートし左折。玉丘の信号を右折し、右側の歩道を歩く。玉野の信号を横断し、民家の間の道を右折する。田んぼの間を歩き、町内の道を抜け、突き当りを右折すると右手に薬師堂がある。境内には沢山の石碑が残されている。折り返し、民家の間を右折すると交差点付近に玉野村について書かれた風土記看板がある。道なりに歩き、万願寺川を渡り、カーブミラーのある交差点を右折。少し歩いて右折し、しばらく歩くと左手に薬師堂がある。しばらく田んぼの間を道なりに歩くと左手に西の垣内古墳が見え、古墳の前には大きな看板が立っている。左折し信号を右折。工業団地内を歩き、奥まで進むと乎疑原神社と百代寺がある。百代寺の境内を通り階段を下りて左折後すぐに右折。田んぼの間の道を通り、橋を渡ったら右折し川沿いの赤い自転車道を歩く。しばらく自転車道を歩き、安養寺付近の池の脇道を右折する。U字に曲がり、交差点を左折。しばらく歩くと左手に玉野石仏がある。玉野石仏を越えたら左折し、田んぼの間の道を進むと天満神社がある。左に曲がり玉野南の信号を右折しゴールの玉丘史跡公園へ到着。



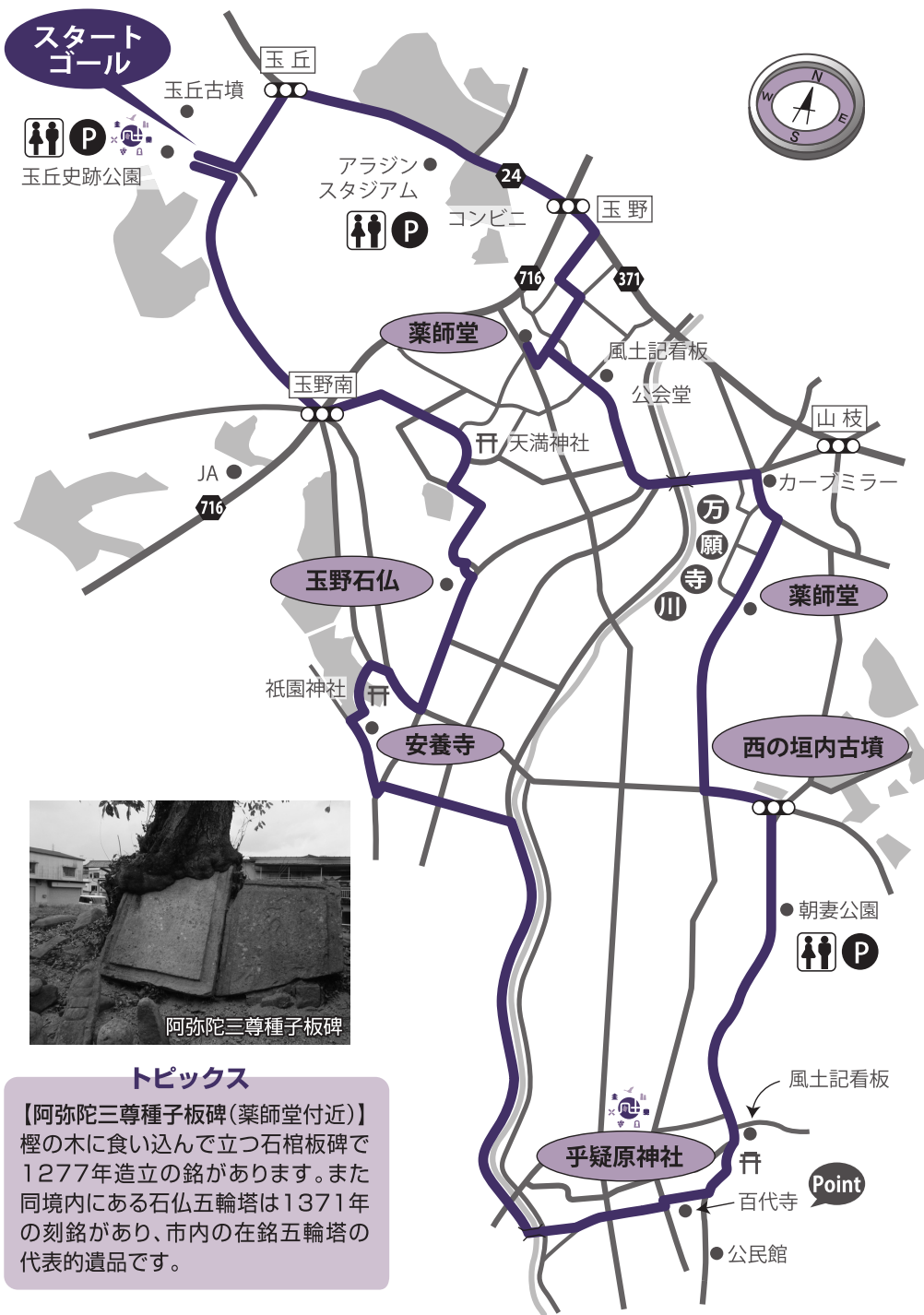
安養寺

イチオシ 玉野村

「播磨国風土記」に記述された玉丘の伝承は榎原里内にある「玉野村」の地名由来として「玉野の村あり、その所以は…」の書き出しから始まります。当時のこの地域にとっては玉丘より玉野村という集落の方が重要視されていたのでしょうか。現在、玉野町の広範囲で古代の集落遺跡が確認されており玉野村が大規模集落だった可能性が高いと考えられています。



玉野石仏



阿弥陀三尊種子板碑

トピックス

【阿弥陀三尊種子板碑(薬師堂付近)】
櫛の木に食い込んで立つ石棺板碑で1277年造立の銘があります。また同境内にある石仏五輪塔は1371年の刻銘があり、市内の在銘五輪塔の代表的遺品です。